

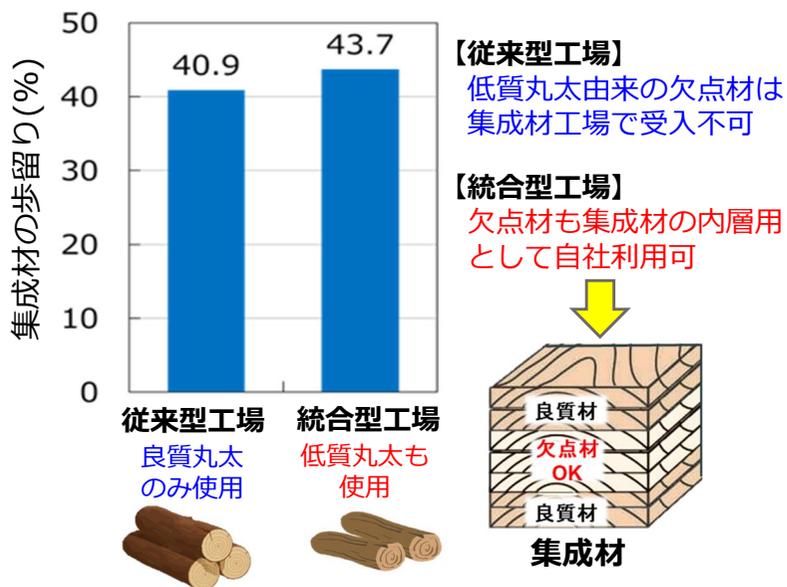
道産建築材の価格競争力を高める事業条件の解明

背景

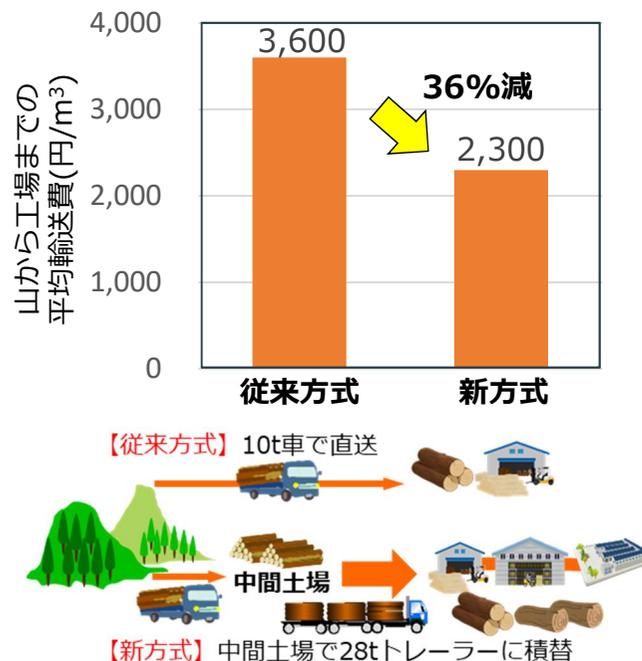
道内プレカット工場の使用木材は、8割が輸入材。丸太の利用率向上と輸送効率化で、道産建築材の価格競争力を高めたい。

成果

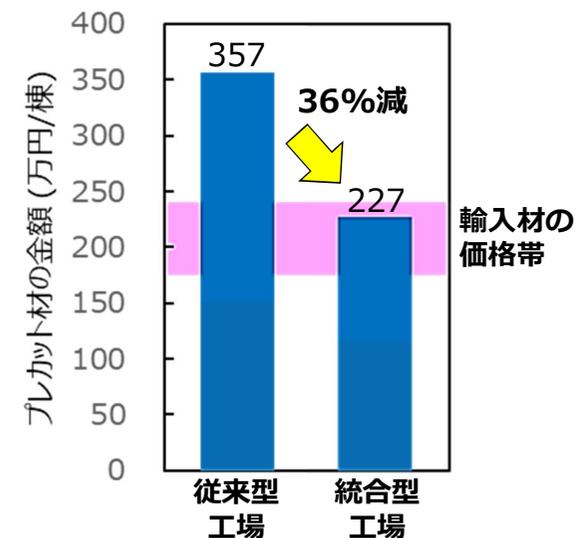
1 低質丸太の活用で利用率UP



2 丸太輸送の効率化



3 価格競争力UP



統合型工場は輸入材と価格競争力あり (プレカット住宅1,000棟/年規模で比較)

期待される効果

企業間の統合の効果を“見える化”する評価ツールを公開し、道産材の需要推進を後押し